

2017年3月22日

各位

会社名 住友金属鉱山株式会社
代表者名 代表取締役社長 中里 佳明
(コード番号 5713 東証第1部)
問合せ先 広報 IR部 元木 秀樹
(TEL. 03-3436-7705)

界霖科技とのリードフレーム事業会社の売却に関する 株式売買契約書締結について

住友金属鉱山株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 中里 佳明)は、このたび、当社子会社であるSHマテリアル株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 井上 尚香)を通じて保有しているリードフレーム事業を展開している Malaysian SH Precision Sdn. Bhd. (マレーシア ヌグリ・スンビラン州)、Suzhou SH Precision Co.,Ltd. (中国 蘇州市) および SHプレジジョン株式会社(山形県 米沢市)の株式を売却することとし、界霖科技股份有限公司(本社:台湾 高雄市 以下「界霖科技」という)との間で株式売買契約を本日付けで締結いたしました。

当社は、リードフレーム事業については、市場自体が成長期から成熟期さらに衰退期に入りつつある足元の状況、および、これによるリードフレーム材料の超コモディティ化と中国ローカルメーカー台頭による急激な価格下落の進展等の事業環境の変化を踏まえ、昨年11月、同事業からの撤退を決定しました。

界霖科技とは、昨年11月に事業譲渡を前提とした基本合意書(LOI)を締結して、売却の協議を重ねてまいりました。その結果として、台湾、中国に経営資源を有し、同市場での事業に精通している界霖科技にマネジメントを委ねることで、中・長期的な事業拡大の展望を描き得るとの判断をいたしました。

リードフレーム事業の撤退に伴い、当社の材料事業は、今後成長が見込まれる環境・エネルギー・通信といった分野向けに製品供給の一層の拡大・強化を図るべく、経営資源を電池材料やLT/LN等の結晶材料に振り向けていきます。

今後は、各国の関係当局による必要な承認および認可等の取得を前提に、遅くとも2017年6月15日を目途に売却を進めてまいります。

なお、本件が当社業績に与える影響は軽微です。

【参考】

界霖科技股份有限公司の概要

所在地 台湾 高雄市楠梓加工区
設立 2000年 10月
資本金 748百万台湾ドル
社長 蔡 上元
従業員数 約 675 人 (単体)
事業内容 半導体用リードフレームの製造・販売

以 上